

令和3年度
通学路合同点検の対策状況
(令和3年度末現在)

木更津市通学路設定協議会

令和3年度通学路合同点検について

木更津市通学路交通安全プログラムに沿った通学路の合同点検を実施し、関係機関が更に連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図った。

1. 合同点検の体制

小学校ごとに学校、教育委員会、道路管理者、警察、その他必要と思われる者が参加して合同点検を実施した。

2. 合同点検の日程

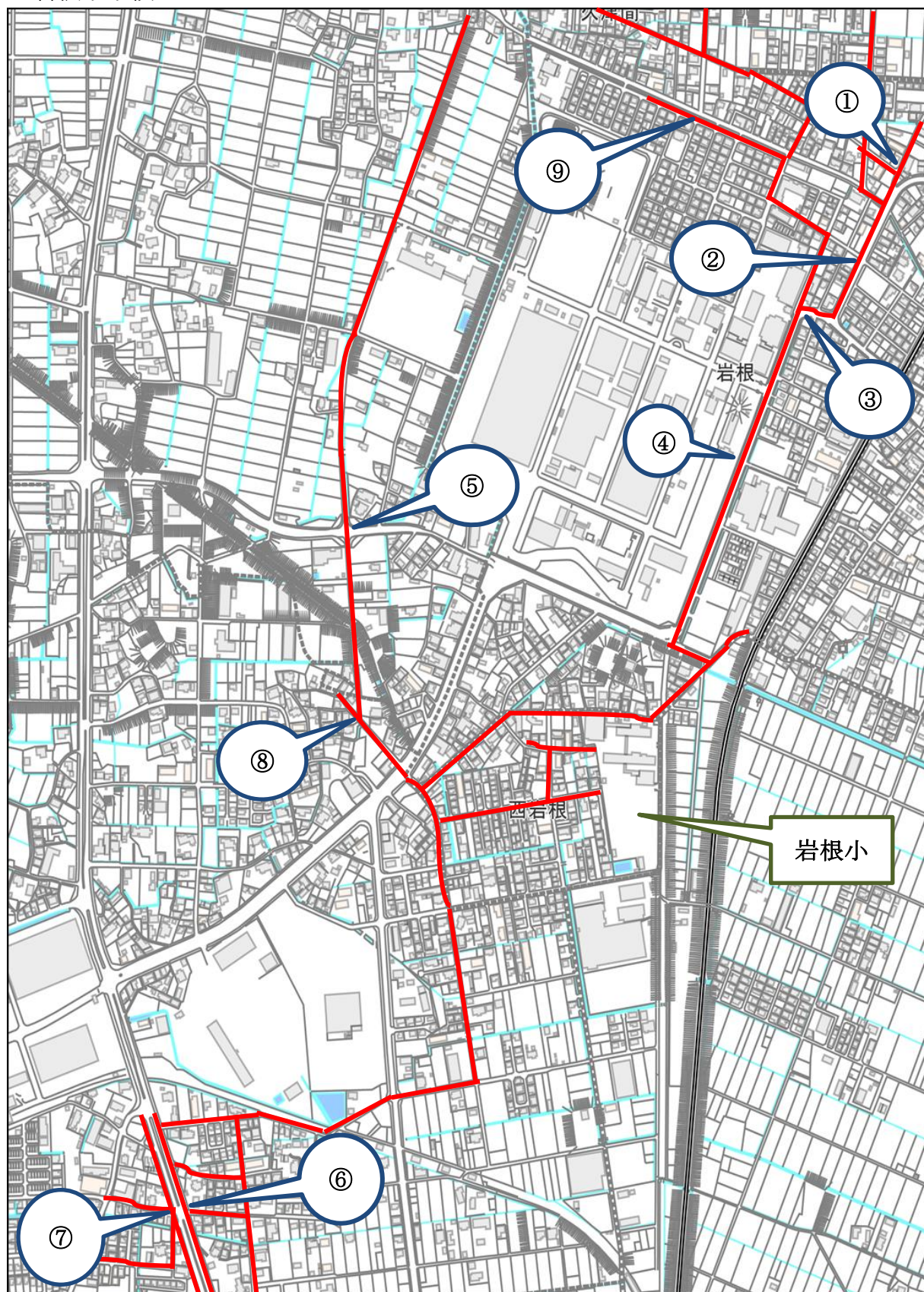
<第1日>：令和3年7月26日(月)

No.	点検実施校	点検箇所		学校担当	教育委員会及び 道路管理者等
1	岩根小学校	9箇所	1頁	茂木教頭	○木更津警察署交通課 鳥居規制係長 ○君津土木事務所 原田主査、加藤技師 ○管理用地課 平山主査 ○土木課 小磯課長補佐、鈴木(崇)技師 ○市民活動支援課 米井主事 ○学校教育課 吉田課長補佐
2	木更津第一小学校	2箇所	4頁	村山教諭	
3	鎌足小学校	5箇所	5頁	角田教頭	
4	富来田小学校	2箇所	7頁	須田教頭 佐久間教諭	

<第2日>：令和3年7月29日(木)

No.	点検実施校	点検箇所		学校担当	教育委員会及び 道路管理者等
5	西清小学校	1箇所	8頁	阿津教頭	○木更津警察署交通課 鳥居規制係長 ○君津土木事務所 原田主査、加藤技師 ○管理用地課 加瀬係長 ○土木課 岡崎主任技師、鈴木(崇)技師 ○市民活動支援課 米井主事 ○学校教育課 吉田課長補佐
6	高柳小学校	4箇所	9頁	吉元教頭	
7	東清小学校	4箇所	10頁	佐藤教頭	
8	祇園小学校	6箇所	12頁	渡邊教頭	
9	真舟小学校	1箇所	13頁	土生副校長	

1. 岩根小学校

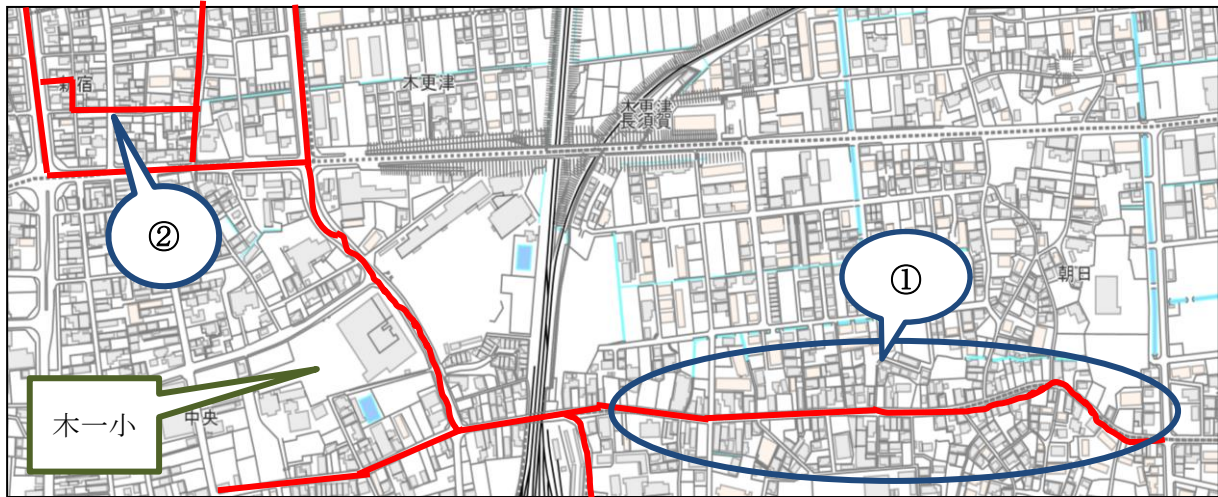


※通学路抜粋

番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	県道に進入する際に、一時停止の標識がない。横断歩道がないため危険である。道路も道幅が狭い。	・歩道を横断する児童の視認性が低い。 《ハード対策》 ・路面標示「歩行者注意」新設 《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守りと通学指導	市道		・学校とボランティアによる見守りと通学指導
2	県道に進入する際に、一時停止の標識がない。横断歩道がないため危険である。道路も道幅が狭い。	・道路の規制変更により一時停止標識非該当となった経緯あり。 《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守りと通学指導	市道		・学校とボランティアによる見守りと通学指導
3	県道に出るために交通量が多くなっている。歩道部分がせまく危険である。ブロック塀が続く。	・道路狭隘によりガードレール設置は困難 《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守りと通学指導	市道		・学校とボランティアによる見守りと通学指導
4	三叉路になっており、優先道路がはっきりしないため、横断する際に危険である。	・木更津病院駐車場から出る車に注意必要 《ハード対策》 ・路面標示「歩行者注意」新設 ・横断歩道補修 《ソフト対策》 ・学校、ボランティア、警察による登下校時の通学指導	市道	・横断歩道補修（令和3年度実施）	・学校とボランティアによる見守りと通学指導
5	県道につながるため交通量が多い。十字路に信号がないため、スピードを落とさなかったり一時停止をしなかったりするため横断の際に危険である。	・学童横断、注意喚起対策はある。 《ハード対策》 ・路面標示「歩行者注意」新設 ・横断歩道補修。 《ソフト対策》 ・学校、ボランティア、による登下校時の通学指導	市道	・横断歩道補修（令和3年度実施）	・学校とボランティアによる見守りと通学指導

6	歩行者用の信号が青の時間が短く、左右の確認をして道路を渡るには、時間が短い。	・歩行者信号の時間延長の確認 ・標識下雑草繁茂《ハード対策》 ・歩行者信号の時間延長 ・標識下の雑草除去。《ソフト対策》 ・学校、ボランティア、警察による登下校時の通学指導	県道	・標識下の雑草除去	・学校とボランティア、警察による見守りと通学指導
7	スピードを出す自動車が多く、青信号でも安心して横断することができない。	・学童横断標識増設または移設《ハード対策》 ・学童横断標識設置	県道	・学童横断標設置(令和4年3月実施予定)	
8	県道につながる道路のため交通量が多い。道幅がせまく危険である。白線が引かれていない箇所や草が生い茂り、歩く場所がせまい。	・ガードレールの設置は厳しい《ハード対策》 ・路面標示「通学路」新設《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守りと通学指導	市道		・学校とボランティアによる見守りと通学指導
9	一時停止の標識があるが横断歩道が左側にあるため左折の車から見えづらい。	・横断歩道の移設《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守りと通学指導	市道		・学校とボランティアによる見守りと通学指導

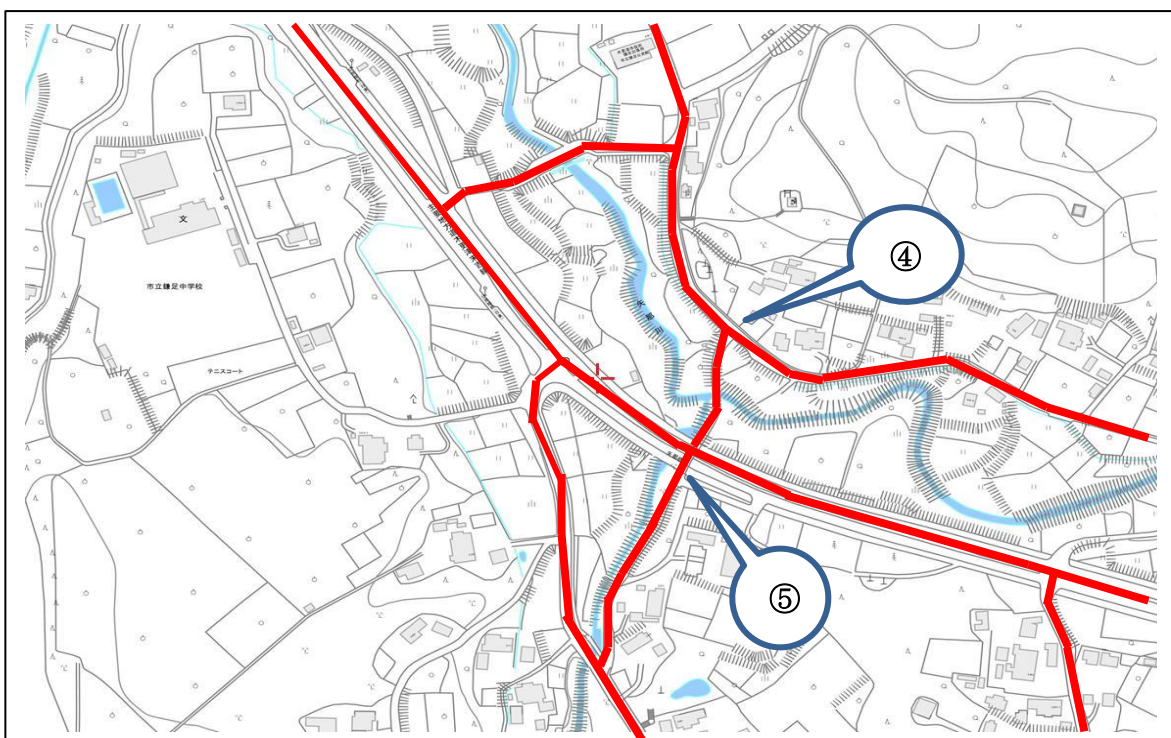
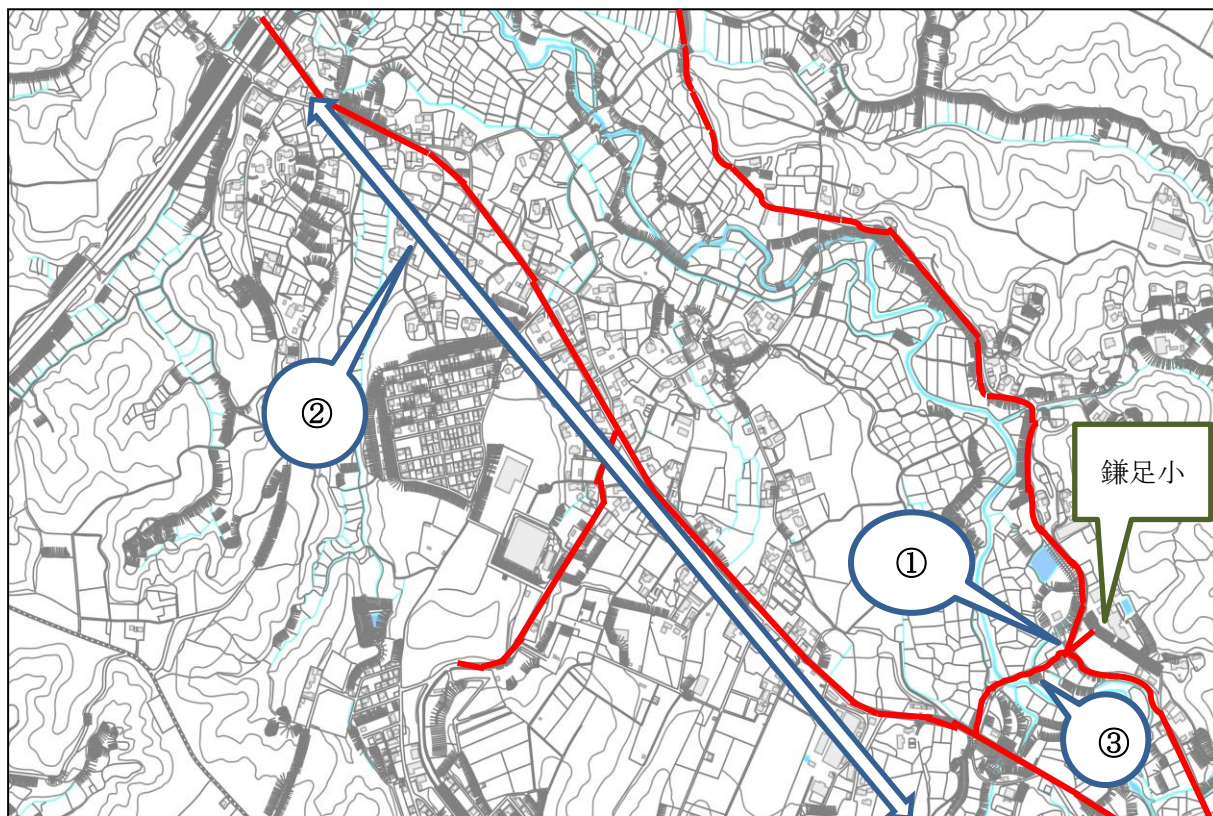
2. 木更津第一小学校



※通学路抜粋

番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	交通量が多い割に、歩道が狭く、横断歩道の設置も少なく無論歩行者用信号もない為、児童が通学するには危険を伴う。	・路側帯カラー塗装実施予定あり。 《ハード対策》 ・路側帯カラー塗装補修 ・標識の補修 ・外側線及びセンターライン位置調整のため引き直し。 《ソフト対策》 ・教職員及びPTA 役員による登下校時の通学指導	市道	・路側帯カラー塗装補修(令和3年12月実施) ・標識の補修	・教職員及びPTA 役員による登下校時の通学指導
2	交通量はさほど多いわけではないが、側道からの合流地点の見通しが悪く、児童が通学するには危険を伴う。	・標識の向きの修正必要。 《ハード対策》 ・標識の補修 ・路面標示「歩行者注意」新設 《ソフト対策》 ・教職員及びPTA 役員による登下校時の通学指導	市道	・標識の補修	・教職員及びPTA 役員による登下校時の通学指導

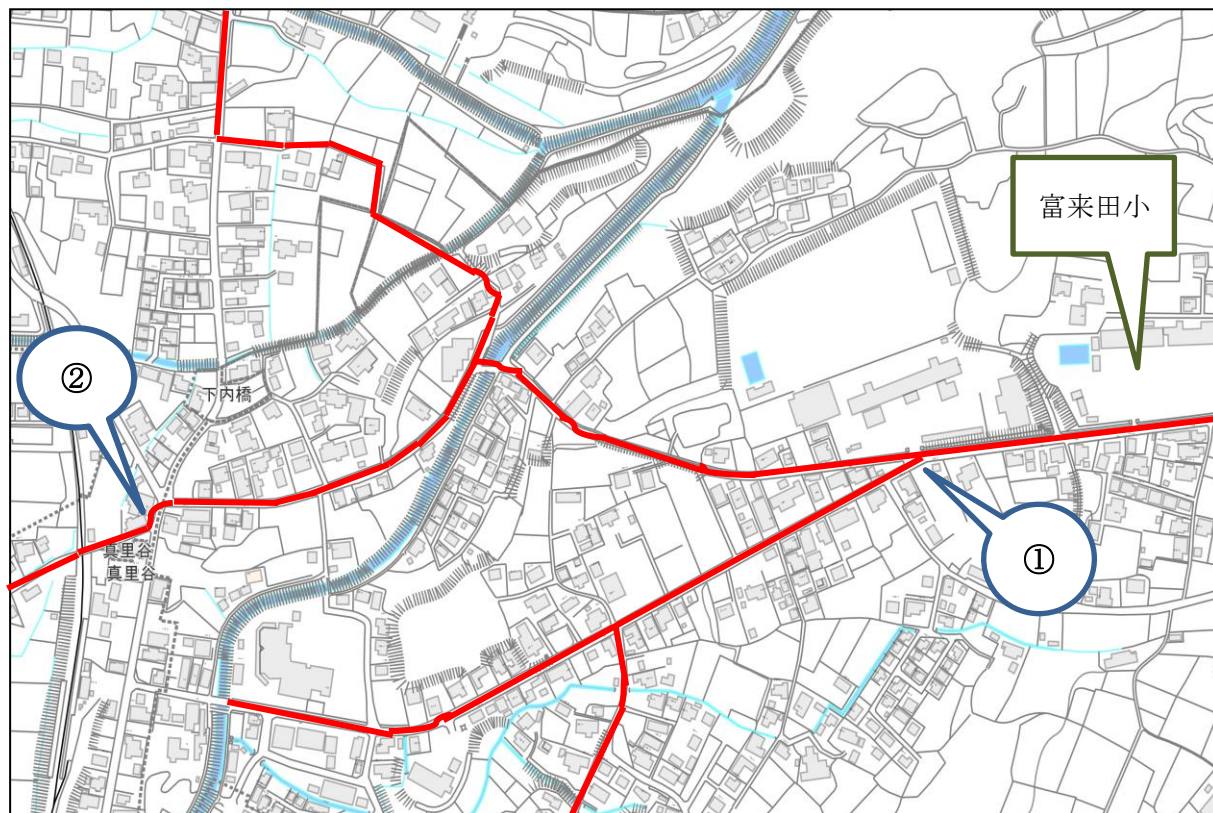
3. 鎌足小学校



※通学路抜粋

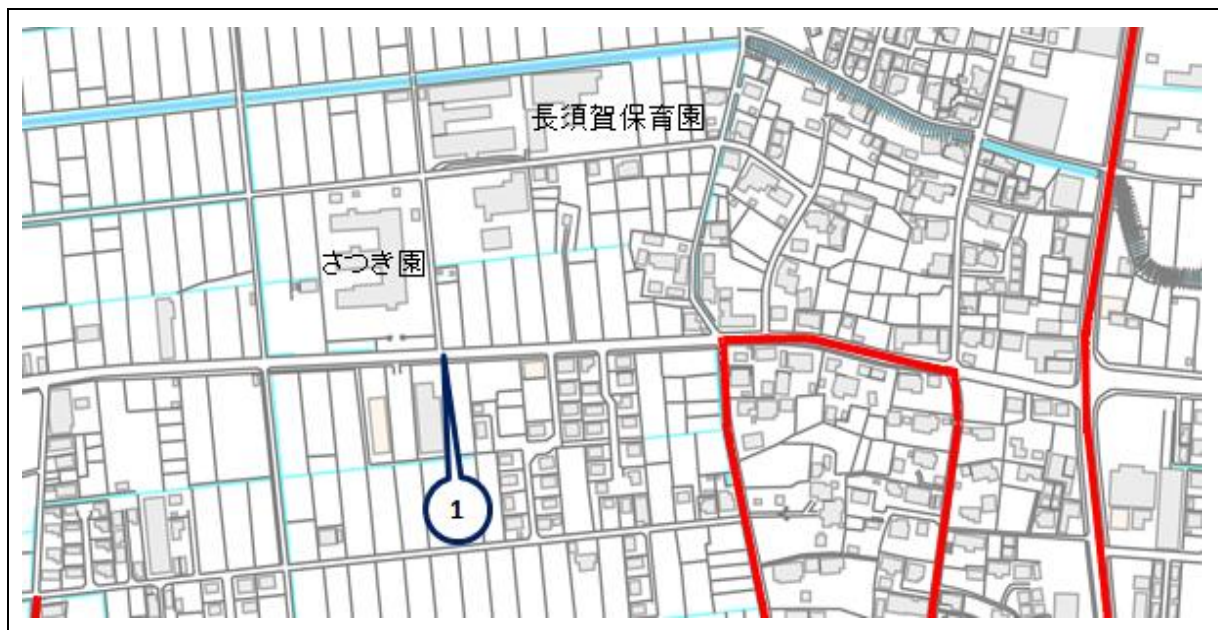
番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	敷地内の昇降口から校門へつながる道は急な下り坂になっており、校門から出たあとの交差点は大変見通しが悪い。周辺道路の道幅も狭く、大変危険である。	・道路も狭隘であるので、ガードレール等は難しい。 ・経年劣化した交通安全看板撤去 《ソフト対策》 ・職員・PTAによる見守りと通学指導	市道	・経年劣化した交通安全看板…木更津交通安全協会による撤去(検討中)	・職員・PTAによる見守りと通学指導
2	鎌足小学校入り口から請西南T字路までの区間、また、高倉方面への区間は、道幅が狭く交通量が多い。歩道はあるものの幅が狭く、ガードレールがない区間が多い。	・ガードレール等は難しい。 《ハード対策》 ・横断歩道補修 ・自動車速度抑制のドット線設置 《ソフト対策》 ・職員・PTAによる見守りと通学指導	県道	・速度抑制の路面標示(ドット線)設置(令和4年3月実施予定) ・横断歩道補修(令和3年度実施)	・職員・PTAによる見守りと通学指導
3	道路脇に雑草が繁茂し、歩道スペースが狭くなっているため、通行の際の車とのすれ違いが危険。	・道路も狭隘であるので、ガードレール等は難しい。 《ソフト対策》 ・雑草除草 ・職員・PTAによる見守りと通学指導	市道		・ボランティアによる除草作業
4	抜け道になっており、スピードを出して通行する車が多い。緩やかなカーブになっており、見通しも悪い。	・通学路の標識あり。 《ハード対策》 ・路面標示「速度落とせ」新設 《ソフト対策》 ・職員・PTAによる見守りと通学指導	市道		・職員・PTAによる見守りと通学指導
5	末吉線矢那橋のガード下の照明が暗い。	・電灯をLED照明に交換予定 《ハード対策》 ・電灯のLED照明への交換	市道	・LED照明に交換(令和3年8月実施)	

4. 富来田小学校



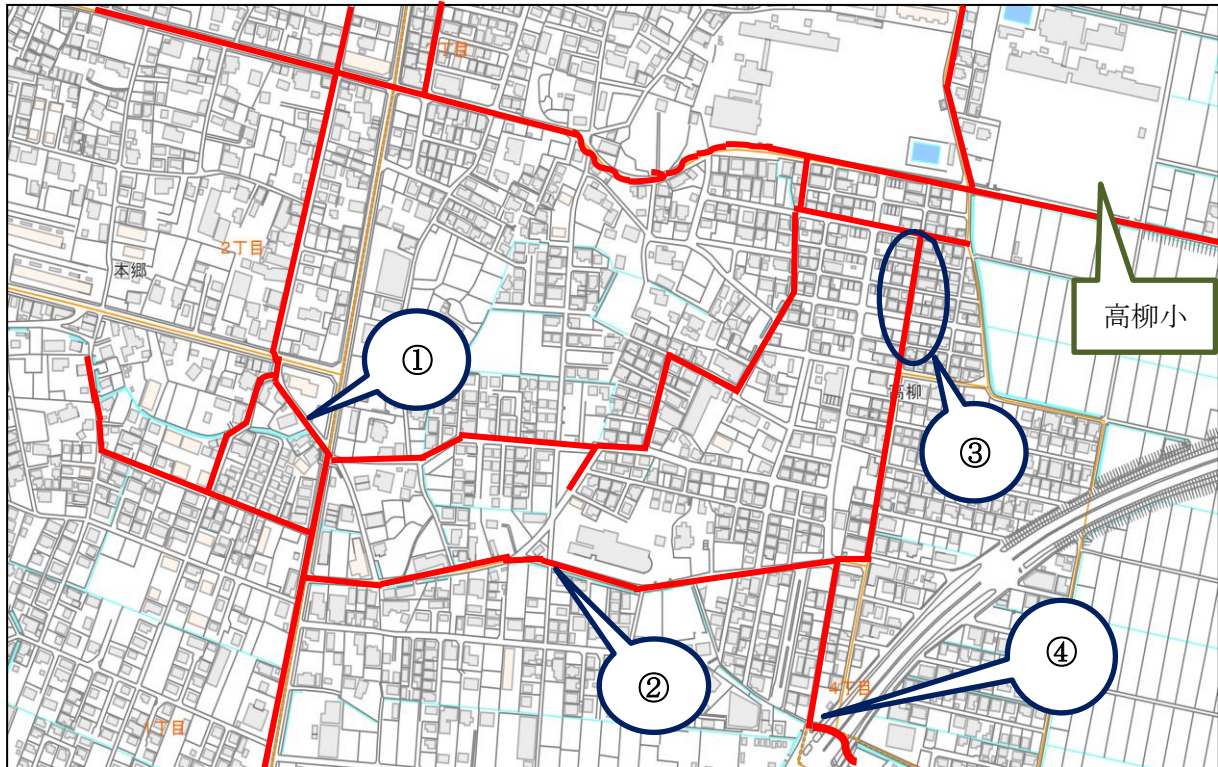
番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	富来田中前交差点 歩者分離のボタン式 横断歩道が設置され ているが、三叉路にな っていて、車を運転す る者が、信号機を見間 違える可能性がある。	・停止線補修必要 ・中学校の校門前の 車の出入にも要注意 《ハード対策》 ・停止線補修 ・信号機設置場所の 検討 《ソフト対策》 安全協会やボランテ ィアによる見守り指導	県道 ・市道	・横断歩道補修 (令和3年度実 施)	・保護者、安全協 会やボランティア による見守り、立 哨指導
2	藤川旅館前交差点 車の通りが多く、変形 した交差点。児童が横 断していることを視覚 的に確認しにくい場 所。	・5本の道路が交差 のため、通行しにく い。 ・横断歩道の通行人 を視認性がよくない。 《ハード対策》 ・横断歩道補修 《ソフト対策》 安全協会やボランテ ィアによる見守り指 導	県道 ・市道	・路面標示、外側 線の引き直し ・横断歩道補修 (令和4年度補 修予定)	・職員、保護者、安 全協会やボランテ ィアによる見守り、 立哨指導

5. 西清小学校



番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	学童保育、保育所、介護施設があり、利用者や職員の車の出入りが多いが、横断歩道がないため、児童が道路を横断する際に危険である。 (長須賀保育園前)	・歩行者の待機場所確保が困難な状況のため、横断歩道設置困難 《ソフト対策》 ・引き続き、教職員や学童指導員などによる見守りと通学指導を行う。	市道		・教職員や学童指導員などによる見守りと通学指導

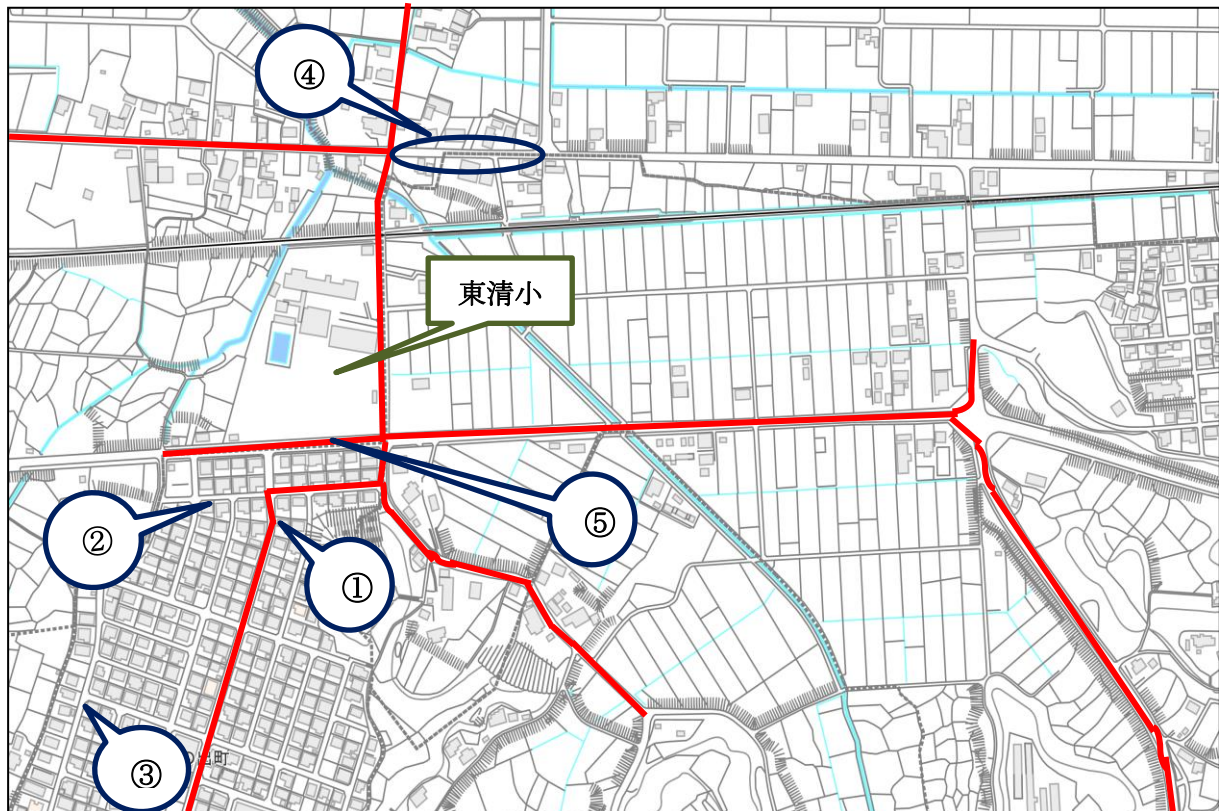
6. 高柳小学校



番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	児童が横断陸橋を降りるとすぐ車道に出るその車道は駅方面へのショートカットとなっているので、車のスピードが落ちにくいので危険である。	・横断陸橋降りた後の安全対策があるとよいが、現時点は難しい。 《ハード対策》 ・外側線新設 《ソフト対策》 ・交通ボランティアによる毎日の立哨指導	市道		・交通ボランティアによる毎日の立哨指導
2	緩やかなカーブと垣があり、見通しが悪く危険である。カーブミラーから車や子供が見付けにくい。	《ハード対策》 路面標示「歩行者注意」新設 《ソフト対策》 ・職員・PTAによる見守りと通学指導	市道		・職員・PTAによる見守りと通学指導
3	横断歩道や一時停止などの路面標示が削れた状態で車から認識しづらいので危険である。	・水道工事完了後に路面標示補修予定 《ハード対策》 路面標示補修 《ソフト対策》 ・職員・PTAによる見守りと通学指導	市道	・路面標示・区画線の引き直し（令和4年1月実施）	・職員・PTAによる見守りと通学指導

4	歩道橋の上り口が「コの字」になっているので、通行者から死角が多く危険である。(不審者対応)	≪ハード対策≫ ・歩道橋の上り線側目隠し板一部撤去 ≪ソフト対策≫ ・交通ボランティアによる毎日の立哨指導	国道	・若葉町歩道橋目隠し板一部撤去(令和4年3月下旬実施予定)	・交通ボランティアによる毎日の立哨指導
---	---	--	----	-------------------------------	---------------------

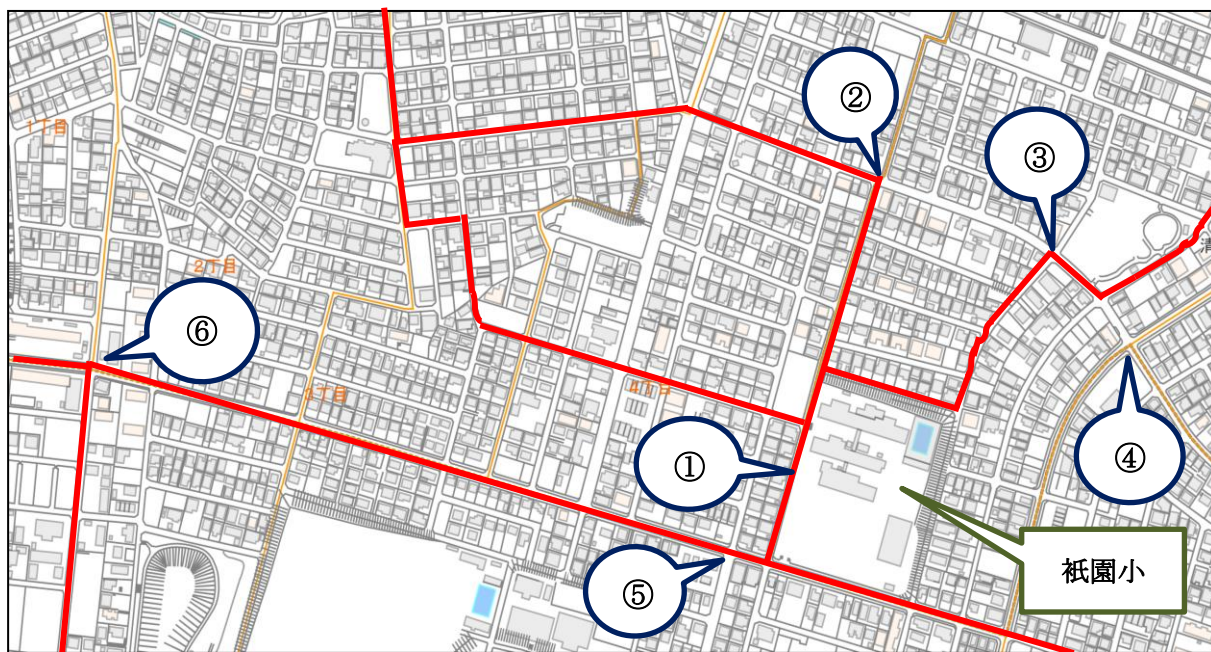
7. 東清小学校



番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	先の見通しが悪く、歩道部分が白線で区切られているが、狭い。	≪ハード対策≫ 路面標示・外側線の引き直し ≪ソフト対策≫ 学校での児童への指導と学校による見回り点検	市道	・区画線の引き直し(令和4年1月実施)	・学校(教員)による登下校時の通学指導を実施
2	先の見通しが悪く、歩道部分が白線で区切られているが、狭い。一車線道路、側溝にふたがなく、危険である。	≪ハード対策≫ 歩道確保のため側溝に蓋設置 ≪ソフト対策≫ 通学路指定	市道		・通学路変更認定申請予定

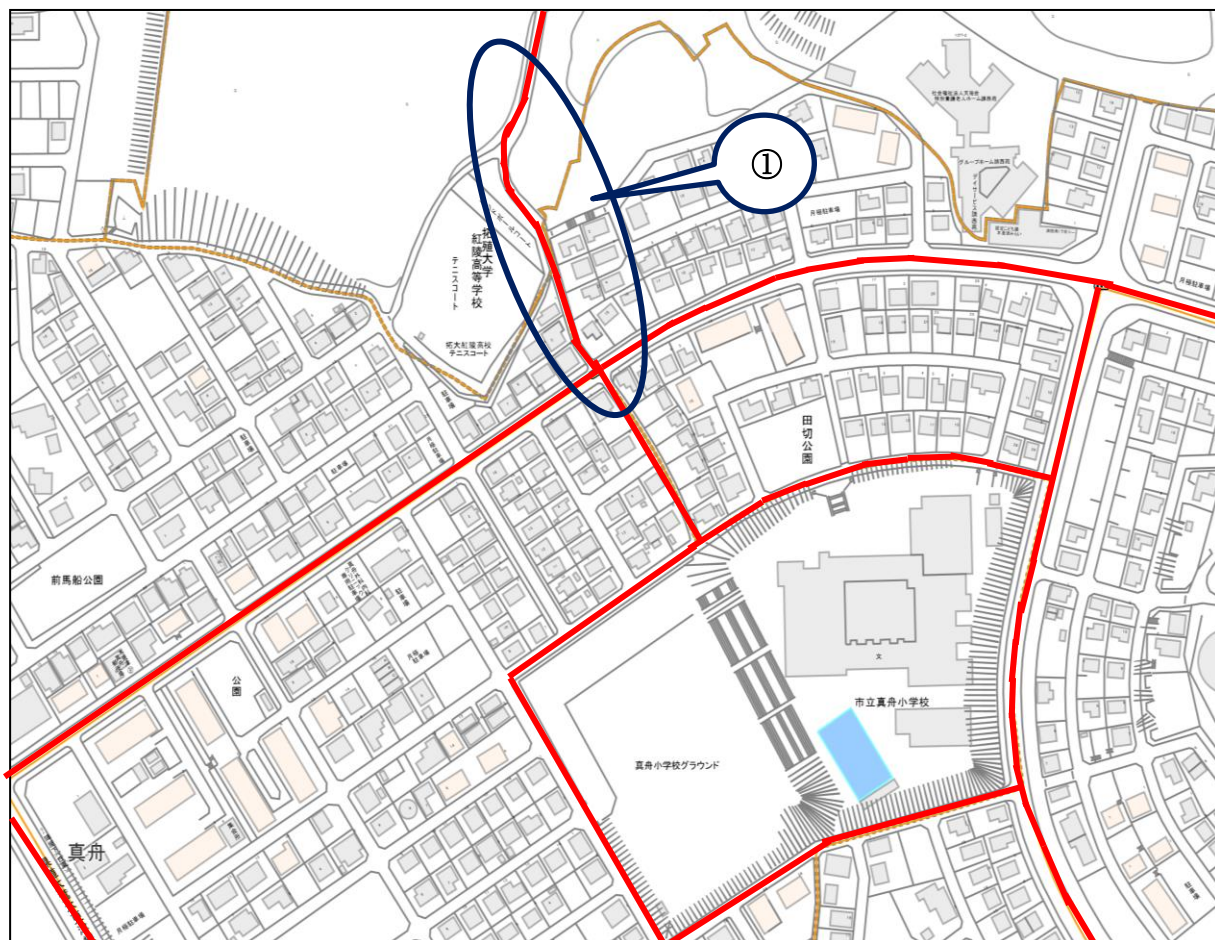
3	先の見通しが悪く、歩道部分が白線で区切られているが、狭い。	≪ハード対策≫ 歩道確保のため側溝に蓋設置 ≪ソフト対策≫ 学校での児童への指導と学校による見回り点検	市道		・学校(教員)による登下校時の通学指導を実施
4	車の通りがある程度あるが、歩道がない。また、白線が消えている。非常に危険である。	≪ハード対策≫ ・外側線の引き直し ≪ソフト対策≫ 学校での児童への指導と学校による見回り点検	市道	・区画線の引き直し(令和4年1月実施)	・学校(教員)による登下校時の通学指導を実施
5	交通量が多い道路で歩道があるにも関わらず危険のため通学路に指定できない。	≪ハード対策≫ 住宅側の歩道にガードパイプの設置 ≪ソフト対策≫ 安全対策実施後に通学路認定申請	国道・県管理	・防護柵の設置	・安全対策実施後に通学路認定申請予定

8. 祇園小学校



番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	児童の利用が非常に多い正門前の横断歩道に対し、道路標識が停止線だけで、運転者への注意喚起が弱い。	・校門前の注意喚起が必要 《ハード対策》 ・校門前の児童横断の標識の補修 ・路面表示「歩行者注意」の新設 《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守り	市道	・校門前の児童横断の標識について、枝の剪定により視界確保。(令和3年度実施)	・学校とボランティアによる見守り
2 ・ 3	道路を横断する児童が多いが、横断道路が設置されていない。交通量もやや多く、心配である。	《ハード対策》 ・横断歩道設置要望 《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守り	市道		・学校とボランティアによる見守り
4 ～ 6	横断歩道のペイントが薄い。	《ハード対策》 ・横断歩道の塗り直し 《ソフト対策》 ・学校とボランティアによる見守り	市道	・横断歩道補修(⑤、⑥は令和3年度実施) (④については、令和4年度補修予定)	・学校とボランティアによる見守り

9. 真舟小学校



番号	危険な状況	点検結果 安全対策の内容	区分	対策結果 ハード対策	対策結果 ソフト対策
1	道幅が狭いが、千束台方面への抜け道となっているため、交通量がとても多い。 道路の両側に雑草が繁茂している箇所があり通行の妨げとなっている。 「通学路」の路面標示が消えている。	通学時間帯の交通量が大変多い 《ハード対策》 ・学校等あり、通学路の標識の設置 ・路面標示「通学路」の引き直し ・横断歩道補修 《ソフト対策》 ・時間帯での交通規制可否確認 ・学校とボランティアによる見守りと通学指導	市道	・路面標示の引き直し(令和4年1月実施) ・横断歩道補修(令和3年度実施)	・学校とボランティアによる見守りと通学指導